

大分県泉水山北部地域における地熱資源調査の 掘削現場を公開しました

当社は現在、大分県の泉水山(せんすいさん)の北側で、地熱発電所建設に向けた地熱資源調査(地表調査、調査(ちょうさ)井(せい)掘削)*を進めているところです。地熱資源の開発は、持続可能なエネルギー供給の一環として重要視されており、この掘削現場もその一端を担っています。

※独立行政法人エネルギー・金属鉱物資源機構(JOGMEC)の助成金を活用

(泉水山北部地域(大分県九重町)における地熱資源調査の実施については2022年3月15日お知らせ済み) (九電グループの地熱事業を九電みらいエナジー株式会社へ統合については2024年4月1日お知らせ済み)

地表調査の結果、地熱発電への利用が可能な地熱資源の賦存の可能性が高いと評価 されたことから、調査井を掘削し地下の地質構造・温度・圧力などのデータを取得す ることとしました。

昨日、掘削準備が整い、報道機関の皆さまに現場を公開しました。本日より、安全ならびに周辺環境に十分配慮しながら掘削を進めていきます。

当社は、再生可能エネルギーの主力電源化、2050年よりできるだけ早期のカーボンマイナスの実現に向け、地域のご理解を得ながら、取組みを進めてまいります。

■公開の様子





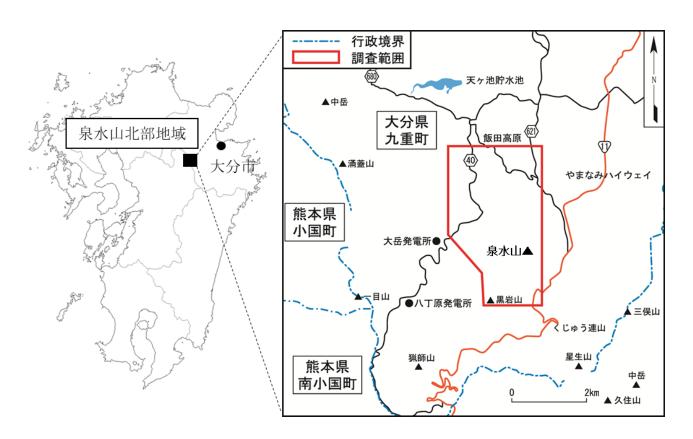
(上) 井戸元、(下) 掘削機ドリル先端



掘削機

大分県泉水山北部地域における地熱資源調査概要

1 調査場所



2 調査スケジュール

項目	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度以降
地表調査				
調査井掘削準備				% 2
調査井掘削 ^{※1}			【今回】	
噴気試験				_
資源量評価				
事業性評価				

- ※1 地表調査等で推定した地下構造について、実際に掘削機を用いて調査井(複数本)を 掘削し、地下の地質、温度・圧力及び地熱資源の存在を確認すること
- ※2 調査井掘削本数については、それまでの調査結果により変動する